

ニュースレター 2017年1月号 (ウガンダセンターからお届けしております)

皆様、今年も残すところ、あと僅かとなりました。この一年間、皆様からのご支援、ご協力本当にありがとうございました。

ウガンダは、1年の最大行事であるクリスマスも無事に終わり、通常の生活に戻りました。皆様のお陰で、支援地域の子供たちにもケーキを始め、食料をお届けすることができました。本当にありがとうございました。また、武道館(多目的ホール)もほぼ完成し、あとは引き渡しを終えて、開所式を待つのみとなりました。長年のご支援にスタッフ一同、感謝しております。

ホームページ <http://childrenhope-ug.com>

フェイスブックページ <https://goo.gl/hytQkj>

1. ニュース

川上美也子様、石原久子様よりご協力がございました 2016年12月1日

長年ご支援くださっております川上美也子様、石原久子様よりご支援が届きました。子供たちは、無事3学期の期末試験を終えてお休みに入りました。水汲みなどのお手伝いや宿題に大忙しです。現在雨季で、6人の幼児がマラリアになってしまいました。治療費・お薬代(一人2400円前後)をお届け致しました。また、クリスマスに向けてプレゼントを考えておりますので、後日ご報告をさせていただきます。子供たちは真心のご支援を心から感謝しております。

☆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

☆子供の様子など、http://yaplog.jp/mamamamie/category_1/

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161201.html>

アフリカンバザー 2016年12月3日

田島道代さんより素敵なお洋服や、家具などを頂きましたのでハッピー・ミチヨにてアフリカンバザーを開催致しました。「売上は全てアフリカの子供へお渡してください」とのことで、支援している地域の不足物資をお届けさせて頂きます。あたたかい真心のご支援を感謝しております!

☆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

☆子供の様子など、http://yaplog.jp/mamamamie/category_1/

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161203.html>

子供たちにご支援がありました! 2016年12月9日

匿名ご希望のご支援者様、荒木竜也様、住田治喜様、湯浅夏奈様、simozuru kiyoshi 様よりご支援がございました。12月に入りウガンダで最大のイベント、クリスマスが近くなりましたので不足している日用品などをお届け致します。あたたかいご協力を心から感謝しております。

☆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

☆子供の様子、http://yaplog.jp/mamamamie/category_1/
関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161209.html>

里親さんよりご支援がございました 2016年12月10日

長年ご支援を続けてくださっております里親さんよりクリスマスのご支援がございましたのでお届致しました。サラちゃんは、里親さんのお陰で今は中学3年生です。普段は見たことのないようなクリスマスケーキ、洋服、靴、時計などを頂き大変喜んでいました。サラちゃんは、来年も勉強とお手伝いを頑張ります。将来は人を助ける仕事に就きたいと考えております。と、話していました。ありがとうございます！

☆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>
☆里子の様子、http://yaplog.jp/mamamamie/category_1/
関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161210.html>

株式会社 REM 堀研太郎様よりご支援がございました 2016年12月13日

12月に入りウガンダはクリスマスに向けて、買い物客や帰省する人々でごった返しております。支援地域の子供（約40名）にクリスマス用の地鶏2羽、米等の食料をお届け致しました。堀研太郎様、毎月のあたたかなご協力を本当に感謝しております！

☆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>
☆子供たちは、http://yaplog.jp/mamamamie/category_1/
関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161213-1.html>

武道館（多目的ホール）建設プロジェクト続報 2016年12月13日

あと少しで完成ですが、ウガンダではクリスマスが近くになると職人さんが村に帰ったり、お金を使い果たして材料が買えなくなったりと色々トラブルがあります。12月11日のクラスも国際色豊かなメンバーが参加しました。それぞれの国の国旗を掲げたいと盛り上がりおりました。メインホールも広くてきれいなのでとても喜んでくださいました。

・ 武道館（多目的ホール）プロジェクト、<http://childrenhope-ug.com/budokan.html>
・ カラテの様子、<http://childrenhope-ug.com/karate.html>
・ ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>
関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161213-2.html>

ご協力のページを更新いたしました 2016年12月16日

当団体は“同じ地球に住む家族として、兄弟として互いに助け合おう”をモットーにウガンダを中心に支援活動を展開しています。スタッフは現地ですべて命懸けで活動をしています。日本の“お互いさま”と言う相互扶助の精神を恵まれない子供たちに実現するためにも是非とも皆様の温かいご協力をお願いいたします。

<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

クリスマスパーティー 2016年12月16日

毎年恒例となりましたクリスマスパーティーを12月15日に開催いたしました。ケーキ、飲み物、食料を今年は約100人（通常は50名）の子どもたちに配りました。そして、子どもたちお待ちかねのケーキの搬入が行われ、普段口にすることのないケーキや飲み物に興奮状態でクリスマスソングが合唱されました。地域のスタッフがケーキを切り分け、一人一人にケーキを渡すと、嬉しそうに食べていました。他、皆様からのご寄付で購入した食料（100キロのお砂糖、とうもろこしの粉）をみんなで分けて帰途につきました。

makimaki senda 様、長浦久仁子様、石原久子様、匿名ご希望のご支援者様、あたたかなご協力を心から感謝しております。

☆ご協力など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161216-2.html>

シングルマザーさんのモリノ SHOP、養豚、養鶏も頑張っています 2016年12月19日

森野熊男様よりご支援が届きました。以前から支援地域のシングルマザーさんに小さなお店、養豚、養鶏等をご支援くださっております。新しい豚のペア、餌、また、クリスマスは特に泥棒が増えますので、お店のセキュリティ強化の為に資金をお渡ししました。いつも本当にありがとうございます！

◆以前の土地購入記事など、<http://childrenhope-ug.com/new/u20161128-1.html>

◆ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

◆シングルマザーさんの様子、<http://yaplog.jp/mamamamie/>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161219.html>

クリスマス2 2016年12月20日

いつも、お世話になっております株式会社ツカサ代表取締役社長山中憲一様よりご支援がございました。先日と別の地域の子供に日用品や不足している物資をお届けいたしました。クリスマスが近くなり、物価の高騰は止まりません。燃料、食料など1.5倍に値上がっております。油や、とうもろこし、お茶などをお渡しし、大変喜ばれました。ウガンダセンター長、事務局長の出稼ぎ帰国の際には会合を設けてくださり、いつもアフリカを応援してくださっています。本当にありがとうございます！

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

子供は、<http://yaplog.jp/mamamamie/>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161220.html>

クリスマスが近いので各地へお届けしています！ 2016年12月23日

ウガンダの12月はクリスマスのためにあると言ってもおかしくないくらいに大騒ぎです。そして、強盗や泥棒も増えて危険な時期でもあります。支援している地域の子供たちは、クリスマスに向けて小さなお小遣いを稼ぐ為に必死で店番や家のお手伝いで大忙しです。クリスマスに

は普段食べたことのないものを食べてもらおうと、ケーキや鶏などをお届けし、加えてセキュリティ強化の資金もお渡ししました。

石澤邦夫様、加藤好佳様、小松恵美様、Naoko Yamaguchi 様、鍋田様、匿名ご希望のご支援者様、本当にありがとうございます。

☆2016年度クリスマス会、

<http://childrenhope-ug.com/new/u20161216-2.html>

<http://childrenhope-ug.com/new/u20161220.html>

☆毎年恒例チルドレン・ホープのクリスマス会（約6年前）

<http://childrenhope-ug.com/ugnews.htm>

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

子供は、<http://yaplog.jp/mamamamie/>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161223.html>

肥料を作っています 2016年12月26日

現在乾季に入り、この時期は畑に肥料が必要となります。栄養価の高いコーヒ豆の皮が手に入りましたので、みんなで肥料を作っています。肥料は、シングルマザーさんの畑に使います。赤道直下のウガンダは暑くてどうしようもないのですが、作業後の差し入れ麦茶が大変美味しく感じました。

☆<http://yaplog.jp/mamamamie/>

☆ご協力などは、<http://childrenhope-ug.com/coop.htm>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161226-1.html>

支援している地域の様子 2016年12月26日

以前事務所を構えていた場所には生活に困っている人がたくさんいました。新しい事務所に引っ越しをした現在でも支援をしています。その地域のリーダーさんは、最近地方へ土地を購入し畑や養豚を初めたと嬉しそうに話しました。シングルマザーさんは約50名、子供は約200名と暮らしています。シングルマザーさんは毎日働きますが食堂の手伝いや、小さなもの売り等で収入が非常に少ないのです。子供たちは、ナーサリースクールや小学校に入りますが途中で学費を支払うことができず小学校卒業は50%と環境がよくありません。私達も学費や生活費を援助しますが、それだけでは一時しのぎであり、長い目で見ると根本的な解決には至りません。自力で畑を購入したと聞いて私達は本当に安心しています。畑の売上は、日々食べることに、生活費などに充てます。畑は彼女たちに仕事生まれます。ほっておけば、そのまま何をしても良いかもわからない状況の人々ですが、私達は諦めずに長年付き合っていて良かった、と幸せを感じる瞬間でした。皆様のご支援のお陰で、貧しい立場から幸せになる人々が増えていきます。本当にありがとうございます！

今までの取り組み、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

ご協力などは、<http://childrenhope-ug.com/coop.htm>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161226-2.html>

2. 活動報告

日本祭りに出演いたしました 2016年12月6日

ウガンダ・センターでは、どんな境遇にあっても心身ともにたくましく強く生き抜いていけるように極真カラテを教えています。12月3日に Yujo Japanese restaurant に於きまして、日本祭りが開催されました。私たちが演武で参加いたしました。ウガンダの方を始め、多くの外国人の皆様にも迫力のある演武を見ていただくことができました。

空手に関しましては、<http://childrenhope-ug.com/karate.html>

プロジェクトに関しましては、<http://childrenhope-ug.com/karate.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20161206.html>

3. イベント

ボランティア募集

ボランティア募集内容

2016年11月より、宿泊施設が増設されます。新事務所移転につき、しばらくお休みしていたボランティアさんを再び募集します。

【明日への希望を一人でも多くの子供たちへ】私たちは、アフリカ東部に位置するウガンダで子どもたちの生活の安全と人権が守られる社会の実現を目的として活動しています。

具体的には里親募集、食糧や衣料などの提供、水浄化活動、手芸品作りといった活動を通じて、エイズ孤児や貧困家庭の子どもたちの自立支援とエイズに脅かされるコミュニティーの自助、自立を促す活動を行っています。

“孤児”という状況に置かれ住む家や食べ物がない、生活用水を得るために1日数時間かけて水運びをする、学校にも通えない。

生まれ育った環境を除けば、彼らは日本の子どもたちと何一つ変わりません。

そんな彼らの笑い声が響き、未来を担う子どもたちが希望を持って生きられる社会の実現へ向け、あなたの力を是非お貸し下さい。

ボランティアへのご参加をお待ちしています！

◆ご協力内容

1 教育支援プロジェクト

チルドレン・ホープの支援するナーサリースクールや小学校で、日本語やその他の教科を教えたり、体育、芸術（絵、ダンス）など、子供たちのサポートと協力をする。エイズ孤児院で子供たちと生活をともにしお手伝いをする。

2 武道教育プロジェクト

空手、柔道、合気道、その他スポーツ指導等のお手伝いをする。

3 手芸品作り

シングルマザーさんへ自立の一貫としてペーパービーズを作りや手芸品を作成しております。ペーパービーズ作りや手芸品作りの商品開発、アイデアなどのサポートと協力をする。

4 各プロジェクト

貧しい地域の方の自立への第一歩として様々なプロジェクトを行っております。モリンガ畑、養豚、養鶏、小売店などのサポートと協力をする。

5 広報活動

事業の内容や感想の記事を書いていただき、写真や動画などを現地にて撮影、編集し、ホームページやFacebookに掲載する、季刊誌の写真、記事などを作成し、発行に協力する。他にも色々とお手伝いを必要としておりますので、お気軽にご相談下さい。

◆料金表

☆5日間～1ヶ月コース、体験見学コース、滞在費3万円（5日間でも1ヶ月と同じ金額になることをご了承下さい）協力金3万円

☆3ヶ月コース、滞在費9万円、協力金3万円

☆半年コース、滞在費18万円、協力金3万円

滞在費に含まれるもの：滞在中の食費、宿泊費、移動交通費等

・滞在費にサファリツアーや小遣いなどは含まれておりません。（詳しくはご質問下さい）

・協力金とは、現地で活動を支援するための協力金で、現地事務所の運営費などに使用されません。

お問い合わせは <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

新規会員募集のご案内

チルドレン・ホープでは、新規会員を募集しています。チルドレン・ホープの活動にご協力いただける方、国際協力事業にご協力いただける方など、国際交流に関心をお持ちの方は、この機会にぜひご加入ください。たくさんのご応募をお待ちしています。

▼入会案内

チルドレン・ホープの活動に賛同し継続的にご支援をしていただける会員を募集しています。

▼正会員 年間費

個人会員 一口1万円

法人会員 一口5万円

▼賛助会員 年会費

個人会員 一口5千円

法人会員 一口2万5千円

▼申し込み手順

1. 氏名・フリガナ・メールアドレス・住所・電話番号を付記の上、下記お申し込みフォームへ。
2. 正式に会員として加入された後で、リンク先のいずれかの口座に指定の年会費をお振込み。

(銀行振込手数料はそれぞれの銀行基準によります)

お申し込みフォーム <http://form1.fc2.com/form/?id=591042>

お問い合わせ <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

それでは、今月号もこの辺で。皆様、良いお年をお迎え下さい！